

5月15日(水) 交通指導所を開設して安全運転を呼びかけました

「春の全国交通安全運動」期間中の活動の1つとして、国道17号の浦佐待避所に交通指導所を開設しました。

開所式で岡村副市長は「交通指導所を通して、ドライバーに交通ルールをしっかりと守るという心構えを再確認してもらえようご協力をお願いします」と述べました。

開所式後、市の交通指導員など参加者約30人が通行車両にチラシと啓発品(レーヨンの布巾)を手渡して、安全運転を呼び掛けました。



5月5日(日・祝) つむぎ通り「軽トラ市」が開催されました

塩沢地域のつむぎ通りで今年最初となる軽トラ市が開催されました。

歩行者専用となったつむぎ通りには、野菜、雑貨、工芸品をトラックの荷台などに並べた露店、パンやお菓子の移動販売車など約50店が軒を連ね、市内外から来場した多くの人でにぎわっていました。

林市長は開会のあいさつで「軽トラ市は、地域のみなさんの思いが結集され、今年で10年目になると聞きました。地域の活性化が進むよう市でも応援していきたいと思えます」と語りました。



5月3日(金・祝) 令和元年度 成人式を開催しました

市民会館を会場に成人式を開催し、りりしいスーツ姿や色鮮やかな振袖姿の新成人472人が参加しました。

新成人代表の戸田健二郎さんは「私たちがこうして成人式を迎えることができたのは、いつでも愛情を注ぎ続けてくれた家族、さまざまな面で支えてくださった先生、家族と変わらない安心感や温かさをくださった地域のみなさん、喜怒哀楽を分かち合いともに進んでくれた仲間のおかげです。これからは、私たちにしかできない形や力で、生まれ育った南魚沼の地に恩返しをしていきます」と抱負を語りました。



4月27日(土) インターナショナル・フェスティバル2019が開催されました

国際大学の構内で世界各国の文化に触れることのできる国際色豊かな学園祭「インターナショナル・フェスティバル2019」が開催されました。

会場では、学生が作った自国の郷土料理や飲み物などの模擬店が並び、各国の料理を楽しむ人たちがにぎわっていました。ステージでは、民族衣装を身にまとった学生などが伝統舞踊や歌などを披露しました。

今年は、学生6チームと日本人3チームが南魚沼産コシヒカリを使ったおにぎりで味を競い合う「握飯世界一決定戦」も同時開催し、来場者は、各国のおにぎりを食べ比べ、気に入ったおにぎりに投票しました。



4月21日(日) 南魚沼市消防団が春季消防演習を実施しました

南魚沼市消防団が市内各所で春季消防演習を行いました。部隊訓練やポンプ操法、放水訓練を行いました。大和方面隊では女性消防隊がポンプ操法を披露しました。

塩沢方面隊の演習で林市長は「防災マップを全戸配布します。土砂災害、浸水被害などの想定を色別に示しています。防災マップを参考に、みなさんの守っている地域の防災意識の啓発をお願いします。災害は忘れる間もなくやってきます。自助、共助、公助を頭に置き、まずは自分、そして地域を守っていただくようお願いいたします」と述べました。

